

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 27. 3. 18 第 189 回国会第 2 号

3 月 18 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 農林水産関係の基本施策に関する件

・ 林農林水産大臣、あべ農林水産副大臣、中川農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 古 川 康君（自民）

- ・ 地方分権改革一括法案による農地法の一部改正において、農地転用許可に係る権限を農林水産大臣から都道府県知事等に移譲する際に、許可基準の変更も行われるのか。
- ・ 主食用米から飼料用米への転換の推進について、生産現場では予算の確保等について不安の声があがっているが、どのような説明を行っているのか。
- ・ 農林水産大臣は、農協改革によって農協にどのような効果をもたらされると考えているのか。

### 宮 路 拓 馬君（自民）

- ・ 農協改革において、地域農協の選択により、組織の一部を株式会社や生活協同組合等に変更できる旨の規定を置く意義について、どのように考えているのか。
- ・ 主食用米から飼料用米への転換について、継続して支援していく必要があると考えるが、どのような決意で臨むのか。
- ・ 薬用作物について、生産者と実需者のマッチングや生産技術の発展を支援し、生産拡大を推進すべきではないか。

### 稲 津 久君（公明）

- ・ TPP交渉、農協改革及び食料・農業・農村基本計画の見直し等の難しい課題が待ち受ける中で、農林水産大臣はどのような決意で職務に臨むのか。
- ・ 畜産競争力強化整備事業について、物価上昇等を踏まえて、補助対象の上限額及び補助率を見直すべきではないか。
- ・ 間伐や皆伐後の再造林だけでなく、皆伐そのものについても森林環境保全直接支援事業の対象とするべきではないか。